

平成 28 年度  
事業計画書及び収支予算書



**CULSPO**  
MATSUYAMA CULTURE & SPORTS

公益財団法人松山市文化・スポーツ振興財団



# 目 次

平成 28 年度公益財団法人松山市文化・スポーツ振興財団事業計画・・・・・・・・・・・・ 1

平成 28 年度公益財団法人松山市文化・スポーツ振興財団収支予算・・・・・・・・・・・・ 16

平成 28 年度公益財団法人松山市文化・スポーツ振興財団  
資金調達及び設備投資の見込みについて・・・・・・・・・・・・ 22

# 平成 28 年度公益財団法人松山市文化・スポーツ振興財団事業計画

平成 28 年 4 月 1 日から平成 29 年 3 月 31 日まで

## 1 事業概要

平成 28 年度は、公益財団法人への移行から 5 年目、公共施設の指定管理期間の中間年に当たる年で、これまで文化・スポーツの振興事業を通じて得た成果を基に、さらなる実施成果の拡大を目指し、創造性豊かで健全な市民生活の形成と潤いと活力ある地域社会の発展に寄与します。

まず、文化振興事業では、当財団の特色あるイベントとして多数のリピーターから期待が寄せられている「市民ミュージカル」公演をはじめ、体験事業として 3 年目を迎える「キッズジョブまつやま」、劇団四季との連携事業である「こころの劇場」や、日本古来の伝統文化を学ぶ教室事業など計 33 事業の実施により、市民が様々な文化に気軽に触れることのできる場を創出します。

続いて、スポーツ振興事業では、毎年著名なトップアスリートを招いて多数の市民が楽しみにしていただいている「市民スポーツフェスタ」、全国規模の大会に成長した「道後温泉卓球大会」、施設の魅力を生かした「トレッキング体験」などの教室事業を含め、計 48 事業を実施し、市民が楽しくスポーツに接する機会を提供します。

次に、埋蔵文化財保存・普及啓発事業では、来住廃寺遺跡発掘 50 年を記念した特別展「松山の飛鳥時代」を開催するほか、古代体験を通しての啓発をはじめ、公民館や学校等への出前講座、発掘調査研究事業など計 10 事業を実施するとともに、考古館、情報館の運営を通じて発掘で得られた郷土の歴史を広く市民に普及します。

さらに、拠点施設運営事業では、北条スポーツセンター内において新たに野球場の供用が始まることから、坊っちゃんスタジアム等の管理運営で蓄えたノウハウを最大限に発揮して、安全で魅力あふれる施設づくりを行うとともに、既存施設においても適切な管理運営に努め、市民の多様なニーズを的確に捉えた公益事業を展開します。

また、収益事業では、ホール・会議室等について、従来の公益目的以外の貸与にも柔軟に対応し、利便性を図るとともに、駐車場、売店の運営を引き続き行います。

## 2 事業体系

### 公益目的事業 1 (33 事業) (定款 第 4 条第 1 項第 1 号事業及び第 4 号事業)

多様な感性や創造力を高める機会や様々な学習機会を提供し、市民が生活に潤いや豊かさを感じることができ  
る環境の実現に努める。

### 公益目的事業 2 (48 事業) (定款 第 4 条第 1 項第 2 号事業及び第 4 号事業)

トップアスリートのプレーを直接見る感動、仲間と共に汗を流して感じる充実感や達成感など、市民がスポー  
ツを通じて生活に生きがいや喜びを感じることができ  
る環境の実現に努める。

### 公益目的事業 3 (10 事業) (定款 第 4 条第 1 項第 3 号事業及び第 4 号事業)

貴重な埋蔵文化財を後世に伝えるため、土地開発等に際し発掘調査を行い、出土した遺物の保存等を行う。

### 収益事業 (4 事業) (定款 第 4 条第 2 項第 1 号事業及び第 2 号事業)

文化・スポーツ施設における公益目的事業以外への貸与及び駐車場・売店の適正な運営に努める。

### 公益目的事業1【文化振興事業】 予算額：421,687千円

- (1) 文化振興に関する事業の企画、実施、調査研究及び普及啓発に関すること  
(定款第4条第1項第1号事業)
- (4) 松山市から受託する文化・スポーツ拠点施設等の管理運営  
(定款第4条第1項第4号事業)

#### ① 公演事業

市民が文化に接し、体感し、魅力を広める機会を提供するために、文化拠点施設であるホール等を活用する自主公演や施設の特徴を活かした活動発表を始め、地域住民が主体となって地域文化を紹介する機会を提供し、これを市民が等しく享受できる事業を実施する。

内 容	開催時期
<b>松山市総合コミュニティセンター</b> 「星の音楽会」幼児と楽しむクラシックコンサート 未就学児とその保護者を対象にピアノやヴァイオリン・ソプラノなどのクラシック演奏者によるミニコンサートを開催する。	6・9・12月
第23回市民ミュージカル「シンデレラ」 出演者及びボランティアスタッフを市民から広く公募し、専門家の演技や歌唱指導によりミュージカル公演を行う。	7月
<b>市民文化フェスタ</b> 著名人の講演会や文化団体の演技披露を中心に、市民の誰もが気軽に参加できるイベントを開催する。(コーラス・舞踊等発表、講演会外)	3月
<b>コスモシアター上映事業</b> 子どもに人気のある番組や星座等を題材にした番組など様々なデジタル番組やプラネタリウム番組を上映する。	通年
<b>松山市民会館</b> Dance Battle in Matsuyama 若年層に人気のあるストリートダンスの大会を開催し、松山のダンス文化の活性化に繋げていく。	12月
<b>新</b> 劇団四季「こころの劇場」 小学生を対象にしたミュージカル「こころの劇場」公演のサポートを行う。	未定
<b>松山市野外活動センター</b> 第25回野外活動センターまつり 地元五明地区や青少年団体などの協力を得て、自然と施設の特性を活かした野外活動の体験コーナーやバザー等、様々なイベントを開催する。	10月

## ② 教室事業

市民のニーズに合わせて各種教室を開催し、市民が文化に出会い、参加する機会を提供する。

内 容	実施時期
<b>松山市総合コミュニティセンター</b> <b>赤ちゃんこえ浴教室</b> 0～1歳の赤ちゃんとお母さんを対象に歌・ふれあい遊び・工作等を実施し、赤ちゃんの健やかな身体の成長と豊かな情緒の発達を図る。	通年
<b>工作教室</b> コマ、けん玉など日本文化の伝統的なおもちゃをはじめ、様々な手作りおもちゃの製作を指導する。	土・日・祝 夏休み期間等
<b>わくわく親子サイエンス教室</b> 小学3年生から6年生までの児童を対象に、世界の偉人達が残した功績から学んでもらい科学を身近に感じられるよう、様々な科学実験を行う。	前期・後期
<b>宇宙の学校</b> 主に5歳から小学校低学年を対象に、身近な素材で作った教材で楽しく実験を行い、親子で宇宙のことについて学べる教室	10月 外2回
<b>文化教室</b> 専門講師の指導により文化活動の発展に努める。 (ハワイアンフラ教室) 専門講師の指導による初心者向けのハワイアンフラ教室 (デジタルカメラ教室) 女性を対象としたデジタル一眼レフカメラの使い方を学ぶ教室 (新) 小・中学生舞台芸術体験教室 小・中学生対象に舞台芸術に触れることで自己表現の向上を図る教室	(6～3月) (6～3月) (12～1月)
<b>ふれあい将棋教室</b> プロの棋士に手ほどきを受けるとともに対局を行う。	7月
<b>カルスポカレッジ</b> 有識者を講師に招き、歴史、文学、生活などについて学ぶ教室	6～3月
<b>松山市民会館</b> <b>ゴスペル教室</b> 専門講師の指導によるゴスペル教室	5～3月
<b>小学生狂言教室</b> 日本の伝統芸能である「狂言」を地域の小学生を対象に行う教室	7～8月
<b>小学生将棋教室</b> 小学生の初心者を対象に将棋教室を実施する。	7～8月
<b>小学生ふれあい礼儀作法教室</b> 茶道における様々なしきたりや様式の解説、基本的な所作を体験する。	7～8月
<b>松山市野外活動センター</b> <b>陶芸教室</b> 地元陶芸家を講師に迎え、全3回コースでお皿やコップ等を制作し、完成後には作品を使って料理や飲み物を楽しんでいただく。	7～8・11～12月
<b>その他の施設</b> <b>松山大学・カルスポ公開講座 (松山大学)</b> 松山大学と連携し、地域文化などをより専門的に学ぶ教室	5～7月
<b>松山シルバーコーラス事業 (中央公民館)</b> 高齢者によるコーラスグループ活動を支援する。	6～3月

### ③ 体験事業

主に長期休み期間や週末に児童や親子を対象に、手作り体験や実地体験などを通して様々な種類の文化に共感し、また文化への関心を高めるための機会を提供する。

内 容	実施時期
<b>松山市総合コミュニティセンター</b> <b>こども館あそぼうデー</b> 作った作品を使ってみんなで楽しく遊ぶイベントを実施し、親子、家族のふれあいの場を提供する。	隔月
<b>星空観望会</b> 市民に広く天体観測を行なう機会を提供するため、季節に応じて、月、木星、土星などの惑星や、星を望遠鏡で観察する。	通年
<b>季節イベント</b> <b>(季節イベント)</b> 季節に合わせた手作りプレゼント工房や春のこどもイベント、まつやま子どもの日イベントなどを実施する。	(通年)
<b>(こども館夏季講座)</b> 四国電力(株)の協力を得て、こども館内での工作や科学実験を行う。最終日には発電所見学を行う(3日間コース)。	(8月)
<b>(こども館おもちゃ病院)</b> 市民が持参した壊れたおもちゃを、ボランティアのおもちゃドクターが目の前で修理することにより、物を大切にする気持ちを育む。	(5・8・12月)
<b>キッズジョブまつやま</b> 団体・企業等の協力により小中学生が、さまざまな職業を体験し、将来の目標を見つけることを目的とする。	12月
<b>松山市野外活動センター</b> <b>新 森のやすらぎ親子アート</b> 落葉や枝を利用したアートの作成や、模造紙に手や足を使ってペイントをするなど、自由な発想でのアートを体験する。	7月

### ④ 展示事業

市民が実施している文化活動の成果を、多くの人たちに展覧することによって、文化への共感を広げ、出会い、伝える機会を提供する。

内 容	実施時期
<b>松山市総合コミュニティセンター</b> <b>カルスポロビー展</b> 様々な文化活動の成果物を、ロビー等のオープンスペースに展示し、来館者たちに楽しんでいただくとともに、文化活動への共感の輪を広げる。	随時

## ⑤ 情報提供事業

財団が実施する事業内容や参加者の声などを紹介し、文化活動の魅力を広く紹介する。

内 容	実施時期	配布予定数
事業情報誌 配布	年 3 回発行	21,000 部
施設情報誌「きやめりあ」配布	月 1 回発行	19,200 枚
ホームページによる施設、事業案内	随 時	—

## ⑥ 拠点施設運営事業

市民が気軽に安心して文化活動へ参加できるよう、文化拠点としての環境を整えることで、より多くの市民に文化への共感を広げ、出会い、伝える場を提供する。

内 容
<b>松山市総合コミュニティセンター</b> (1)施設の貸与事業 カメラリアホール より多くの市民が文化活動の発表を行うとともに文化活動に参加できるよう、舞台技術者からの適切な助言・技術サービスや気軽に安心して利用できる場を提供し、文化拠点としての施設運営を推進する。 リハーサル室・練習室 1, 2, 3・こども館 文化活動発表の練習を行うために、気軽に利用できる場の提供を行うことにより、文化拠点としての施設運営を推進する。
<b>松山市民会館</b> (1)施設の貸与事業 大ホール・中ホール・小ホール より多くの市民が文化活動の発表を行うとともに文化活動に参加できるよう、舞台技術者からの適切な助言・技術サービスや気軽に安心して利用できる場を提供し、文化拠点としての施設運営を推進する。 リハーサル室・練習室 1, 2 文化活動発表の練習を行うために、気軽に利用できる場の提供を行うことにより、文化拠点としての施設運営を推進する。



- (2) スポーツ振興に関する事業の企画、実施、調査研究及び普及啓発に関すること  
(定款第4条第1項第2号事業)
- (4) 松山市から受託する文化・スポーツ拠点施設等の管理運営  
(定款第4条第1項第4号事業)

① 大会事業

市民が出会い参加することができるよう様々な競技を取り上げた大会を通じて連帯感や共感を喚起し、より一層スポーツを楽しむための動機づけとなる機会を提供する。

内 容	開催時期
<b>松山市総合コミュニティセンター</b> 市民スポーツフェスタ トップアスリートを招へいし、クリニックやセミナー等を通じてスポーツの振興と競技力の向上を図る。	10月
坊っちゃんカップ・第10回道後温泉卓球大会 中高齢者を対象としたラージボールを使用する全国規模の卓球大会	2月
<b>松山中央公園</b> キッズスポーツフェスタ 小学生を対象としたさまざまなスポーツを体験するイベントを実施することで、将来のスポーツ人口の増加を図る。	10月
<b>松山市野外活動センター</b> レインボーハイランドカップ第3戦 しまなみランニングバイク選手権2017 幼児(2歳～5歳)を対象に、ペダルのない自転車で地面を蹴って進む競技で、自転車に乗るための平衡感覚を身につけながら楽しむ選手権大会	2月
<b>北条スポーツセンター・北条体育館</b> タグラグビー タグラグビーの体験等を通じて、子ども達にスポーツの楽しさを味わってもらい、スポーツの振興を図る。	5月
<b>新</b> キッズスポーツチャレンジ 小学生を対象に、運動能力テスト・身体の使い方がうまくなるセミナーを行い、運動能力の向上を目指す。	10月

## ② 教室事業

技術の向上、レクリエーションとしての楽しみ、連帯感の醸成などの多様な目的や幅広い年齢層に対応する様々な教室を地域ニーズに合わせて提供し、スポーツをツールに市民が健康への関心など生涯スポーツへの意識を高めていくための事業を実施する。

内 容	実施時期
<p>○市民が自分のレベルや目的に合わせスポーツを気軽に体験し、スポーツの楽しさを伝え、広めていくことを目的とする。</p>	
<p><b>松山市総合コミュニティセンター</b></p>	
<p>水泳教室 泳力と泳法別にクラス分けをして水泳を指導する教室</p>	<p>通年</p>
<p>夜間水泳教室 泳力と泳法別にクラス分けをして夜間に水泳を指導する教室</p>	<p>通年</p>
<p>水中ウォーキング 健康増進や軽倒予防のため水中ウォーキングを指導する教室</p>	<p>通年</p>
<p>アクアエアロビクス教室 温水プールを利用し、健康増進のためエアロビクスを指導する教室</p>	<p>通年</p>
<p>夜間アクアエアロビクス 温水プールを利用し、夜間に水中でのエアロビクスを指導する教室</p>	<p>通年</p>
<p>フィットネス教室 中高年を対象としてストレッチ、筋力トレーニング、バランスボール等の指導を行い、ロコモティブシンドロームを予防する教室</p>	<p>通年</p>
<p>パーソナルトレーニング 体力、年齢、目的に合ったトレーニングマシンの使用を指導する教室</p>	<p>通年</p>
<p>卓球教室 参加者のレベルに合わせた卓球教室</p>	<p>通年</p>
<p>ジョギング教室 初心者からマラソン経験者までレベルに合わせたジョギング教室</p>	<p>通年</p>
<p>プロジェクトD 肥満男性を対象としたダイエット教室で、健康運動指導士による運動指導や管理栄養士による栄養指導を行う。</p>	<p>通年</p>
<p>愛媛大学共働健康運動事業 肥満傾向にある成人を対象に、ダイエットに関する講義及び体組成測定を行い市民の健康づくりに貢献する。</p>	<p>10～12月</p>



## ② 教室事業

内 容	実施時期
<p>○親子でスポーツに触れ、体験し、共にスポーツ活動への関心や楽しさを広めていくことを目的とする。</p> <p><b>松山市総合コミュニティセンター</b>  <b>親子教室</b>            (親子教室 体操)            親子でマット、トランポリン等を使い全身運動をする教室            (親子教室 リズム)            鈴やタンバリン等の楽器を使い、音感・リズム感を養成する教室            (親子水泳教室)            3才児と保護者を対象に親子で楽しみながら水泳を習得する教室</p> <p><b>松山市野外活動センター</b>  <b>ツリークライミング「ナマケもの」講座</b>            野外活動センターの森林を利用し、木登りを通して自然に親しむ教室</p> <p><b>エンジョイホリデーイベント</b>            自然観察やアウトドアクッキング等のプログラムにより、野外活動の体験の場を提供する。</p> <p><b>昆虫観察事業</b>            観察ハウスでの昆虫の観察会や昆虫観察キャンプを開催する。</p> <p><b>森のやすらぎ親子クラブ</b>            未就学児童と保護者を対象としてキャンプゾーンを中心に自然観察、ゲームなどのほか、施設の特色を活かした料理作りを行う。</p>	<p>通年</p> <p>通年</p> <p>通年</p> <p>10月</p> <p>通年</p> <p>7・8・2月</p> <p>通年</p>
<p>○小、中学生を対象としたスポーツ教室で、幼少期からスポーツ活動への関心を高めることを目的とする。</p> <p><b>松山市総合コミュニティセンター</b>  <b>キッズスポーツプロジェクト</b>            子どもたちが、色々なスポーツに出会う機会と挑戦する場を創出する。</p> <p>(キッズハンドボール教室)            小・中学生を対象とした初心者向けのハンドボール体験教室            (キッズ体操教室)            小・中学生を対象とした初心者向けの体操競技体験教室            (キッズコーディネーション教室)            小学1・2年生を対象とした運動能力を向上させるトレーニング教室            (キッズスイミング教室)            小学4～6年生の泳げない児童が25m泳げることを目的とする教室            (キッズバドミントン教室)            スポーツ経験のない小学生を対象としたバドミントン教室            (キッズバスケットボール教室)            スポーツ経験のない小学生を対象としたバスケットボール教室</p>	<p>(5・10月)</p> <p>(5・10月)</p> <p>(5・10月)</p> <p>(6～8月)</p> <p>(7～8・3月)</p> <p>(12月)</p>

## ② 教室事業

内 容	実施時期
<b>松山中央公園</b> キッズスポーツプロジェクト 子どもたちが、色々なスポーツに出会う機会と挑戦する場を創出する。 (キッズテニス教室) スポーツ経験のない小学生を対象としたテニス教室 (キッズベースボール教室) 愛媛マングリンパイレーツの協力を得て、野球未経験者を対象に教室を開催する。 (キッズサッカー教室) 愛媛 FC レディースの協力を得てスポーツ経験のない小学生を対象としたサッカー教室 (キッズコーディネーション教室) バランス能力、リズム能力、連結能力などの運動能力を総合的に向上させるコーディネーショントレーニングの教室 (新) キッズランニング教室) 全てのスポーツの基礎となるランニングを、楽しく正しく学ぶ教室	(5～7・9～11月)  (10～12月)  (12月)  (通年)  (6月)
<b>北条スポーツセンター・北条体育館</b> キッズスポーツプロジェクト 子どもたちが、バドミントンやテニスなど、色々なスポーツに出会う機会と挑戦する場を創出する。	通年

## ③ 情報提供事業

財団が実施する事業の内容や参加者の声などを紹介し、スポーツ活動の持つ魅力を広く紹介する。

内 容	実施時期	配布予定数
事業情報誌 配布	年 3 回発行	21,000 部
施設情報誌「きゃめりあ」配布	月 1 回発行	19,200 枚
ホームページによる施設、事業案内	随 時	—

#### ④ 拠点施設運営事業

スポーツ愛好者が活動を行うことによりスポーツの楽しさを享受するとともに、多くの市民が観戦等を通してスポーツに接する機会が持てるよう、拠点となるスポーツ施設を運営する。

#### 内 容

##### 松山市総合コミュニティセンター

- (1) 専用利用施設  
体育館（専用利用スペース）
  
- (2) 個人利用施設  
体育館（個人利用スペース）  
温水プール

##### 松山中央公園

- (1) 専用利用施設  
メイン野球場（会議室を含む）  
サブ野球場  
プール（専用利用スペース）  
屋内運動場  
スポーツフロア  
運動広場  
テニスコート
  
- (2) 個人利用施設  
プール（個人利用スペース）

##### 松山市野外活動センター

- (1) 専用利用施設  
スクールゾーン（研修棟を除く）  
キャンプゾーン  
アドベンチャーゾーン

##### 北条スポーツセンター・北条体育館

- (1) 専用利用施設  
体育館（会議室を含む）  
球技場  
陸上競技場  
フットサル場  
野球場  
北条体育館

- (3) 埋蔵文化財の発掘、保存、調査研究及び文化財保護の普及啓発に関すること  
(定款第4条第1項第3号事業)
- (4) 松山市から受託する文化・スポーツ拠点施設等の管理運営  
(定款第4条第1項第4号事業)

① 教室事業

市民が古代の生活文化を体験し、実際に発掘された遺物等に触れながら、遺物や地域に点在する古墳等の遺跡について学ぶなどの機会を提供する。

内 容	実施時期
<p><b>松山市立埋蔵文化財センター</b> 古代体験教室</p> <p>勾玉作りや染物体験など、7種類のプログラムから選べる体験教室</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・石勾玉を作ろう</li> <li>・ガラス勾玉を作ろう「大人の体験教室」</li> <li>・古代技術に学ぼう（合金編）</li> <li>・古代技術に学ぼう（石膏編）</li> <li>・ふんどし君ペンダント作り</li> <li>・染物体験「大人の体験教室」</li> <li>・火おこし体験</li> </ul>	通年
<p>わかりやすい考古学講座</p> <p>「地域のたから再発見・古代史セミナー」と関連して、久米・小野・石井・浮穴・荏原・坂本地区の主要な遺跡を、発掘調査を担当した埋蔵文化財センター職員等が講座形式で分かりやすく解説する。</p>	通年
<p>考古館出前講座</p> <p>学校・公民館・児童クラブ等に出向き、スライドを使用して地域の遺跡を紹介し、遺跡からの出土品に直接触れる機会を提供するとともに、古代衣装の試着・火おこし・勾玉作り体験、遺跡めぐり等を実施する。</p>	通年
<p>地域のたから再発見・古代史セミナー</p> <p>市内の公民館等で市内地域の遺跡や発掘調査等をスライドと実物で紹介するとともに、地域住民と地域の歴史について懇談する。開催にあたり、公民館等と連携し、中高年層の参加を促進する。</p>	通年

## ② 展示事業

市民が、地域の歴史について出会い、伝え、広めることが出来るよう、様々な展示を企画し、展示を通して埋蔵文化財への関心を高めるための機会を提供する。

内 容	開催時期
<p><b>松山市立埋蔵文化財センター</b>  <b>四国地区埋蔵文化財センター「発掘へんろ展」</b>            四国内の埋蔵文化財センター5 団体が合同で発掘出土品の巡回展を開催する。平成 28 年度は 4 ヶ年計画の 2 年目で、愛媛県の史跡や四国 4 県の戦国時代の城跡などから出土した考古資料約 100 点を展示し、会期中には解説会・講演会も行う。</p>	4～7 月
<p><b>愛媛県・松山市連携事業「第 5 回古代いよ発掘まつり」</b>            (公財) 愛媛県埋蔵文化財センターとの連携事業。平成 27 年度に発掘調査した遺跡や、発掘調査報告書の刊行された遺跡の出土品を展示する(展示報告会・講演会)ほかに、親子体験教室・歴史バスツアーなどを実施し、愛媛、松山の歴史に接する機会を提供する。            ・前期展(7 月～10 月)「掘ったぞな松山 2016」            ・後期展(11 月～12 月)「いにしえのえひめ 2016」</p>	7～12 月
<p><b>特別展 発掘 50 年来住廃寺「松山の飛鳥時代」</b>            国史跡 来住廃寺・久米官衙遺跡が発掘調査 50 年を迎えることから、これまでの発掘成果をもとに展示会や講演会などを開催し、松山の飛鳥時代について広く、深く知っていただくために、県内外の貴重な考古文字資料約 100 点を展示し、会期中には解説会・講演会も行う。</p>	1～3 月
<p><b>松山市考古館ロビー展</b>            年間を通して、考古館ロビーにおいて、市内遺跡からの出土品や様々な時代の資料等を展示する。</p>	通年



### ③ 発掘調査研究事業

市内における重要遺跡等の発掘調査、周知の埋蔵文化財包蔵地内における試掘調査を実施し、整理、保存処理及び分析等の工程を経て、その成果物として詳細な報告書を作成し、関係各所へ配布することで、埋蔵文化財の保護思想の普及啓発に努め、考古学の研究発展に寄与する。

内 容	実施時期
<b>松山市立埋蔵文化財センター</b> 発掘調査事業 公共などが行う開発に伴う発掘調査を実施し、報告書を作成	随 時
出土物整理・保存、発掘調査報告書作成事業 遺物の整理、保存、収蔵 出土物の整理保存に基づき調査報告書を作成	随 時

### ④ 拠点施設運営事業

埋蔵文化財を調査・研究し、遺物などの整理・保存・収蔵に努めるとともに、これらの研究成果について報告書を作成して、これを広く全国に配信することにより、地域固有の歴史と文化の紹介を広く行う。また、これらの成果物を活用した埋蔵文化財の周知及び普及啓発を同時に行うことにより、市民が地域のアイデンティティを再発見し後世に伝えることの出来る文化施設を運営する。

内 容
<b>松山市立埋蔵文化財センター</b> 考古館 松山市内における埋蔵文化財の発掘調査によって発見された遺跡から出土した遺物やその写真等を活用し、特別展や体験学習セミナー・遺跡めぐり等を開催することにより、埋蔵文化財保護思想の普及啓発を实践する拠点施設を運営する。
情報館 松山市内で出土した土器や石器等を整理・保管し、埋蔵文化財センター及び考古館と一体となって展示・収蔵施設を備えた埋蔵文化財保護施設を運営する。

収益事業 予算額：311,397 千円

- (1) 管理運営する文化・スポーツ施設を公益目的以外で行う貸与事業  
(定款第4条第2項第1号事業)
- (2) 管理運営する文化・スポーツ施設における駐車場及び売店の運営  
(定款第4条第2項第2号事業)

① 収益事業

文化・スポーツ施設における公益目的事業以外への貸与及び駐車場・売店などの施設を運営する。

内 容
<p><b>松山市総合コミュニティセンター</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 研修、会議など文化・スポーツ施設における、文化・スポーツ利用目的以外への施設の貸与  <ul style="list-style-type: none"> <li>キャメリアホール  <ul style="list-style-type: none"> <li>民間プロモーターが開催するコンサート、企業研修会やセミナーなどへの貸与</li> </ul> </li> <li>研修会議室  <ul style="list-style-type: none"> <li>企業研修や展示会などへの貸与</li> </ul> </li> <li>企画展示ホール  <ul style="list-style-type: none"> <li>企業の商品展示会などへの貸与</li> </ul> </li> </ul> </li> <li>(2) 施設利用者が利用する駐車場・売店の運営  <ul style="list-style-type: none"> <li>駐車場</li> </ul> </li> </ul>
<p><b>松山中央公園</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(2) 施設利用者が利用する駐車場・売店の運営  <ul style="list-style-type: none"> <li>売店等</li> </ul> </li> </ul>
<p><b>松山市民会館</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 研修、会議など文化・スポーツ施設における、文化・スポーツ利用目的以外への施設の貸与  <ul style="list-style-type: none"> <li>大ホール・中ホール・小ホール  <ul style="list-style-type: none"> <li>民間プロモーターが開催するコンサート、企業研修会やセミナーなどへの貸与</li> </ul> </li> <li>会議室・和室・洋室  <ul style="list-style-type: none"> <li>企業研修や展示会などへの貸与</li> </ul> </li> </ul> </li> </ul>
<p><b>松山市野外活動センター</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 研修、会議など文化・スポーツ施設における、文化・スポーツ利用目的以外への施設の貸与  <ul style="list-style-type: none"> <li>スクールゾーン（研修棟）  <ul style="list-style-type: none"> <li>宿泊を兼ねた企業研修会などへの貸与</li> </ul> </li> </ul> </li> </ul>

## 平成28年度公益財団法人松山市文化・スポーツ振興財団収支予算

(総則)

第1条 平成28年度公益財団法人松山市文化・スポーツ振興財団の収支予算は、次に定めるところによる。

(正味財産増減予算)

第2条 正味財産経常収益予算額は2,189,641千円、正味財産経常費用予算額は2,257,563千円である。

2 収益費用の各会計ごとの勘定科目及び額は、「収支予算書（正味財産増減計算ベース）内訳表」による。

# 収 支 予 算 書 (正味財産増減計算ベース)

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

(単位：円)

科 目	予算額	前年度予算額	増 減	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	3,150,000	3,800,000	△ 650,000	
基本財産受取利息	3,150,000	3,800,000	△ 650,000	
特定資産運用益	800,000	800,000	0	
特定資産受取利息	800,000	800,000	0	
事業収益	2,108,305,000	2,081,006,000	27,299,000	
指定管理料収益	1,939,729,000	1,894,956,000	44,773,000	
受託事業収益	110,241,000	129,566,000	△ 19,325,000	
参加料等収益	51,826,000	45,532,000	6,294,000	
入場料収益	6,509,000	10,952,000	△ 4,443,000	
受取補助金等	77,090,000	76,060,000	1,030,000	
市補助金	77,090,000	72,980,000	4,110,000	
受取助成金	0	3,080,000	△ 3,080,000	
雑収益	296,000	3,367,000	△ 3,071,000	
受取利息	91,000	91,000	0	
雇用保険料負担金	0	3,096,000	△ 3,096,000	
その他雑収益	205,000	180,000	25,000	
<b>経常収益計</b>	<b>2,189,641,000</b>	<b>2,165,033,000</b>	<b>24,608,000</b>	
(2) 経常費用				
事業費	2,253,897,000	2,204,178,000	49,719,000	
報酬	1,547,000	1,547,000	0	
給料	347,624,000	344,785,000	2,839,000	
職員手当等	226,105,000	223,244,000	2,861,000	
賞与引当金繰入額	44,103,000	43,571,000	532,000	
退職給付費用	114,305,000	85,045,000	29,260,000	
福利厚生費	114,101,000	114,122,000	△ 21,000	
役員の賃金	4,765,000	4,587,000	178,000	
その他賃金	203,553,000	198,796,000	4,757,000	
報償費	26,876,000	22,660,000	4,216,000	
旅費交通費	1,819,000	1,971,000	△ 152,000	
消耗品費	52,069,000	52,466,000	△ 397,000	
燃料費	15,498,000	16,414,000	△ 916,000	
食糧費	202,000	257,000	△ 55,000	
印刷製本費	13,569,000	12,560,000	1,009,000	
光熱水費	302,492,000	301,310,000	1,182,000	
修繕料	13,883,000	12,984,000	899,000	
通信運搬費	8,305,000	8,328,000	△ 23,000	
広告掲載料	537,000	1,107,000	△ 570,000	
検査等手数料	15,746,000	13,998,000	1,748,000	
保険料	8,114,000	7,066,000	1,048,000	
使用料及び賃借料	69,263,000	66,870,000	2,393,000	
工事請負費	23,514,000	19,817,000	3,697,000	
原材料費	6,708,000	6,120,000	588,000	
備品購入費	4,492,000	4,199,000	293,000	
租税公課	82,555,000	72,598,000	9,957,000	
委託費	548,315,000	567,756,000	△ 19,441,000	
リース資産減価償却費	3,587,000	0	3,587,000	
支払利息	250,000	0	250,000	

科 目	予算額	前年度予算額	増 減	備 考
管理費	3,666,000	3,964,000	△ 298,000	
報酬	8,000	8,000	0	
給料	209,000	198,000	11,000	
職員手当等	164,000	154,000	10,000	
賞与引当金繰入額	73,000	114,000	△ 41,000	
退職給付費用	241,000	179,000	62,000	
福利厚生費	90,000	87,000	3,000	
役員の賃金	25,000	22,000	3,000	
その他賃金	17,000	16,000	1,000	
報償費	4,000	2,000	2,000	
旅費交通費	1,000	1,000	0	
消耗品費	7,000	6,000	1,000	
印刷製本費	3,000	0	3,000	
通信運搬費	4,000	3,000	1,000	
広告掲載料	0	0	0	
検査等手数料	0	0	0	
使用料及び賃借料	31,000	28,000	3,000	
備品購入費	1,000	0	1,000	
支払負担金	2,356,000	2,436,000	△ 80,000	
租税公課	89,000	73,000	16,000	
委託費	343,000	637,000	△ 294,000	
<b>経常費用計</b>	<b>2,257,563,000</b>	<b>2,208,142,000</b>	<b>49,421,000</b>	
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 67,922,000	△ 43,109,000	△ 24,813,000	
基本財産評価損益等	0	0	0	
特定資産評価損益等	0	0	0	
投資有価証券評価損益等	0	0	0	
評価損益等計	0	0	0	
当期経常増減額	△ 67,922,000	△ 43,109,000	△ 24,813,000	
2 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	△ 67,922,000	△ 43,109,000	△ 24,813,000	
一般正味財産期首残高	867,579,163	843,150,783	24,428,380	
一般正味財産期末残高	799,657,163	800,041,783	△ 384,620	
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	0	0	0	
指定正味財産期末残高	0	0	0	
III 正味財産期末残高	799,657,163	800,041,783	△ 384,620	

# 収支予算書(正味財産増減計算ベース)内訳表

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計				収益事業等会計		法人会計	内部取引 控除	合 計
	公1 文 化 振興事業	公2 スポーツ 振興事業	公3 埋蔵文化財保存 普及啓発事業	共通	小計	収1 公益目的外への 貸与及び駐車場 売店			
I 一般正味財産増減の部									
1 経常増減の部									
(1) 経常収益									
基本財産運用益	0	0	0	3,145,000	3,145,000	0	5,000	0	3,150,000
基本財産受取利息				3,145,000	3,145,000		5,000		3,150,000
特定資産運用益	161,000	424,000	75,000	0	660,000	124,000	16,000	0	800,000
特定資産受取利息	161,000	424,000	75,000	0	660,000	124,000	16,000	0	800,000
事業収益	382,134,000	1,100,400,000	310,757,000	0	1,793,291,000	311,212,000	3,802,000	0	2,108,305,000
指定管理料収益	364,107,000	1,061,670,000	199,813,000		1,625,590,000	310,337,000	3,802,000		1,939,729,000
受託事業収益			110,241,000		110,241,000				110,241,000
参加料等収益	11,518,000	38,730,000	703,000		50,951,000	875,000			51,826,000
入場料収益	6,509,000				6,509,000				6,509,000
受取補助金等	23,527,000	53,563,000	0	0	77,090,000	0	0	0	77,090,000
市補助金	23,527,000	53,563,000			77,090,000				77,090,000
受取助成金					0				0
雑収益	85,000	133,000	17,000	0	235,000	61,000	0	0	296,000
受取利息	16,000	45,000	17,000		78,000	13,000			91,000
雇用保険料負担金収入					0				0
その他雑収入	69,000	88,000			157,000	48,000	0		205,000
<b>経常収益計</b>	405,907,000	1,154,520,000	310,849,000	3,145,000	1,874,421,000	311,397,000	3,823,000	0	2,189,641,000
(2) 経常費用									
事業費	421,687,000	1,197,401,000	323,412,000	0	1,942,500,000	311,397,000		0	2,253,897,000
報酬	292,000	863,000	152,000		1,307,000	240,000			1,547,000
給料	72,442,000	171,374,000	53,512,000		297,328,000	50,296,000			347,624,000
職員手当等	46,135,000	113,631,000	33,947,000		193,713,000	32,392,000			226,105,000
賞与引当金繰入額	9,493,000	19,631,000	8,064,000		37,188,000	6,915,000			44,103,000
退職給付費用	23,507,000	51,556,000	21,228,000		96,291,000	18,014,000			114,305,000
福利厚生費	23,281,000	53,948,000	21,332,000		98,561,000	15,540,000			114,101,000
役員の賃金	902,000	2,654,000	468,000		4,024,000	741,000			4,765,000

科 目	公益目的事業会計					収益事業等会計		法人会計	内部取引 控除	合 計			
	公1		公2		公3		共通				小計		
	文 化 振興事業	ス ポ ー ツ 振興事業	埋 蔵 文 化 財 保 存 普 及 啓 発 事 業	共 通	収1	公 益 目 的 外 へ の 貸 与 及 び 駐 車 場 売 店	収 入				公 益 目 的 外 へ の 貸 与 及 び 駐 車 場 売 店		
その他賃金	27,359,000	65,305,000	89,425,000			182,089,000	21,464,000			203,553,000			
報償費	4,159,000	22,232,000	216,000			26,607,000	269,000			26,876,000			
旅費交通費	129,000	428,000	1,175,000			1,732,000	87,000			1,819,000			
消耗品費	9,257,000	30,969,000	5,704,000			45,930,000	6,139,000			52,069,000			
燃料費	4,193,000	7,447,000	839,000			12,479,000	3,019,000			15,498,000			
食糧費	178,000	24,000	0			202,000	0			202,000			
印刷製本費	2,391,000	3,542,000	6,906,000			12,839,000	730,000			13,569,000			
光熱水費	54,364,000	196,071,000	7,041,000			257,476,000	45,016,000			302,492,000			
修繕料	2,586,000	7,892,000	1,299,000			11,777,000	2,106,000			13,883,000			
通信運搬費	1,089,000	4,725,000	1,632,000			7,446,000	859,000			8,305,000			
広告掲載料	168,000	213,000	0			381,000	156,000			537,000			
検査等手数料	2,173,000	10,718,000	606,000			13,497,000	2,249,000			15,746,000			
保険料	786,000	5,988,000	848,000			7,622,000	492,000			8,114,000			
使用料及び賃借料	12,490,000	19,400,000	31,182,000			63,072,000	6,191,000			69,263,000			
工事請負費	3,545,000	13,698,000	2,963,000			20,206,000	3,308,000			23,514,000			
原材料費	461,000	5,149,000	689,000			6,299,000	409,000			6,708,000			
備品購入費	1,390,000	1,795,000	502,000			3,687,000	805,000			4,492,000			
租税公課	15,069,000	37,141,000	18,382,000			70,592,000	11,963,000			82,555,000			
委託費	101,473,000	350,049,000	15,048,000			466,570,000	81,745,000			548,315,000			
リース資産減価償却費	2,312,000	835,000	220,000			3,367,000	220,000			3,587,000			
支払利息	63,000	123,000	32,000			218,000	32,000			250,000			
管理費								3,666,000	0	3,666,000			
報酬								8,000		8,000			
給料								209,000		209,000			
職員手当等								164,000		164,000			
賞与引当金繰入額								73,000		73,000			
退職給付費用								241,000		241,000			
福利厚生費								90,000		90,000			
役員の賃金								25,000		25,000			
その他賃金								17,000		17,000			
報償費								4,000		4,000			
旅費交通費								1,000		1,000			

科 目	公益目的事業会計					収益事業等会計		法人会計	内部取引 控除	合 計	
	公1		公2		公3		共通				小計
	文 化 振興事業	ス ポ ー ツ 振興事業	埋 蔵 文 化 財 保 存 普 及 啓 蒙 事 業	公 2	公 3	収 1					
消耗品費								7,000		7,000	
印刷製本費								3,000		3,000	
通信運搬費								4,000		4,000	
使用料及び賃借料								31,000		31,000	
備品購入費								1,000		1,000	
支払負担金								2,356,000		2,356,000	
租税公課								89,000		89,000	
委託費								343,000		343,000	
<b>経常費用計</b>	421,687,000	1,197,401,000	323,412,000				0	3,666,000	0	2,257,563,000	
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 15,780,000	△ 42,881,000	△ 12,563,000				3,145,000	△ 68,079,000	0	△ 67,922,000	
基本財産評価損益等										0	
特定資産評価損益等										0	
投資有価証券評価損益等										0	
評価損益等計	0	0	0				0	0	0	0	
当期経常増減額	△ 15,780,000	△ 42,881,000	△ 12,563,000				3,145,000	△ 68,079,000	0	△ 67,922,000	
2 経常外増減の部										0	
(1) 経常外収益										0	
経常外収益計										0	
<b>経常外収益計</b>	0	0	0				0	0	0	0	
(2) 経常外費用										0	
経常外費用計										0	
<b>経常外費用計</b>	0	0	0				0	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0				0	0	0	0	
他会計振替額										0	
当期一般正味財産増減額	△ 15,780,000	△ 42,881,000	△ 12,563,000				3,145,000	△ 68,079,000	0	△ 67,922,000	
一般正味財産期首残高							9	866,070,321		867,579,163	
一般正味財産期末残高	△ 15,780,000	△ 42,881,000	△ 12,562,991				869,215,321	797,991,330	0	799,657,163	
II 指定正味財産増減の部											
当期指定正味財産増減額	0	0	0				0	0	0	0	
指定正味財産期首残高	0	0	0				0	0	0	0	
指定正味財産期末残高	0	0	0				0	0	0	0	
III 正味財産期末残高	△ 15,780,000	△ 42,881,000	△ 12,562,991				869,215,321	797,991,330	0	799,657,163	



## 平成28年度公益財団法人松山市文化・スポーツ振興財団 資金調達及び設備投資の見込みについて

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

### (1) 資金調達の見込みについて

平成28年度中に借入れの予定はありません。

### (2) 設備投資の見込みについて

平成28年度中に重要な設備投資（除却又は売却を含む）の予定はありません。